

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)



永山茂樹さんが新曲を発表

「新庄あじさい演歌」この曲で元気になって

永山茂樹さん（稲沢）が新曲「新庄あじさい演歌」とカップリング曲の「おしんのふるさと」を自主制作しました。世界的規模で新型コロナウイルスが猛威を奮っているなか、大打撃を受けたのが観光業。いつもお世話になっている新庄観光協会に歌で恩返ししたいと、あじさい演歌を作製しました。「この歌を聞いて、明るく楽しく過ごして欲しい。歌うことはストレス発散にもなる」と永山さんは話していました。収録したCDは中央公民館・郵便局・ホットハウスカマ口において無料配布しています。また、インターネットでも聞くことができますので、曲名で検索してみてください。新しいアルバムも制作中で、永山さんの歌声がイベントのステージで響く日が待ち遠しいものです。

中高生の安全確保へ

交通安全母の会が夜光反射材を贈呈

6月4日、金山町交通安全母の会から金山中学校・新庄南高金山校に入学した新入生70名に自転車用の夜光反射材「サイクルキャップ」が贈呈されました。夜間の自転車事故を防止するため、中高生を対象に実施したものです。会長の松田聖子さんは「学校が本格的に再開し、夕暮れ時に帰宅する時間が増えると思いますが、夜光反射材を活用し、事故防止に役立てていただきたい。」と話していました。



田んぼって楽しい

めぐたま年長児が泥んこで田植え

毎年恒例となっている認定こども園めぐたまの年長児による田植えが5月26日、園舎の目の前の田んぼで行われました。先生の合図で田んぼに飛び込む園児達。初めての田んぼの泥の感触に戸惑う子も。泥だらけになりながら、上手にもち米の苗を植え付けました。秋には大きく実った稲穂を刈り取り、収穫感謝祭で餅つきをしてふるまわれる予定です。